

大隅地域感染症情報

2019年第32週報（8月5日～8月11日）

発行：大隅地域振興局保健福祉環境部

○全数把握疾患の報告数

	鹿屋保健所管内	志布志保健所管内
一類感染症	該当なし	該当なし
二類感染症	該当なし	該当なし
三類感染症	該当なし	該当なし
四類感染症	該当なし	該当なし
五類感染症	該当なし	該当なし

※速報値であり、後日修正になる可能性があります。

○定点把握疾患の報告数

- ・鹿屋管内の感染性胃腸炎について、増加傾向です。
- ・手足口病について、県全体、管内すべて警報レベルを下回りました。

疾病	警報レベル 開始/終息 基準値	注意報 基準値	鹿屋保健所管内推移				志布志保健所管内推移				大隅全体	県全体
			29週	30週	31週	32週	29週	30週	31週	32週	32週	31週
インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	0.00	0.13	0.13	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.15
RSウイルス感染症	-	-	0.00	0.00	0.00	1.60	0.00	0.00	0.67	0.67	1.25	2.46
咽頭結膜熱	3.00/1.00	-	0.60	0.40	0.40	0.20	0.67	1.00	0.33	0.67	0.38	1.24
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	-	0.80	0.20	0.20	0.20	0.33	1.00	2.00	0.33	0.25	1.48
感染性胃腸炎	20.00/12.00	-	4.80	5.80	6.80	9.20	3.67	3.67	4.67	4.33	7.38	4.83
水痘	2.00/1.00	1.00	0.20	0.00	0.60	0.00	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.20
手足口病	5.00/2.00	-	1.20	0.80	0.60	0.60	1.67	0.67	1.67	0.33	0.50	1.78
伝染性紅斑	2.00/1.00	-	0.20	0.00	0.40	0.00	0.00	0.67	0.67	0.33	0.13	0.76
突発性発疹	-	-	0.40	1.00	1.20	0.40	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.59
ヘルパンギーナ	6.00/2.00	-	0.40	1.60	1.60	1.00	1.33	2.00	2.67	0.33	0.75	1.48
流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	0.00	0.80	0.00	0.20	0.67	0.00	0.00	0.00	0.13	0.04
急性出血性結膜熱	1.00/0.10	-	0.00	0.00	0.00	0.00						0.14
流行性角結膜炎	8.00/4.00	-	0.00	0.00	1.00	0.00						3.57
細菌性髄膜炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-
無菌性髄膜炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.17
クラミジア肺炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.08
インフルエンザ入院患者(人)	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	-	

■ 警報基準値以上 ■ 注意報基準値以上

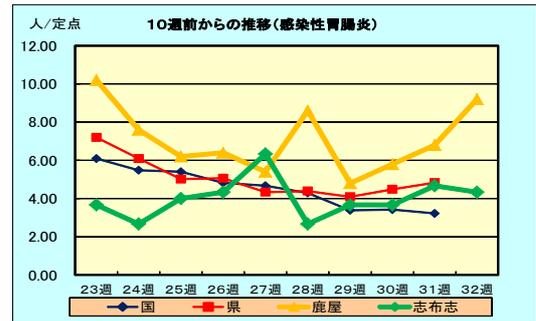
○感染性胃腸炎について

【 警報開始基準値 20.0, 警報終息基準値 12.0 】

感染性胃腸炎の発生状況は、
鹿屋保健所管内からは46名（定点当たり報告 9.20）の報告がありました。

志布志保健所管内からは13名（定点当たり報告 4.33）の報告がありました。

年齢別では、4歳が最多でした。



※第32週は鹿屋・志布志のみ掲載

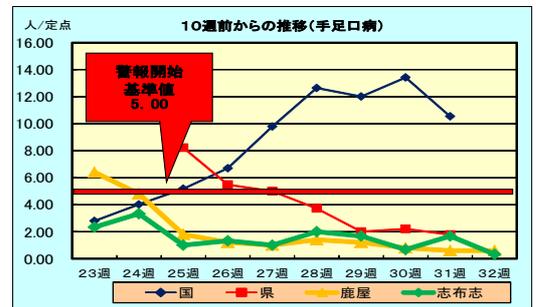
○手足口病について

県全体の警報は解除になりました
【 警報開始基準値 5.0, 警報終息基準値 2.0 】

手足口病の発生状況は、
鹿屋保健所管内からは3名（定点当たり報告 0.60）の報告がありました。

志布志保健所管内からは1名（定点当たり報告 0.33）の報告がありました。

年齢別では、6～11ヶ月及び2歳が各2名でした。



※第32週は鹿屋・志布志のみ掲載

蚊やダニが媒介する感染症に注意しましょう

気温が高くなる夏には肌の露出が増え、蚊やダニに刺されたり咬まれたりすることが予想されます。蚊やダニは病気を持っているものもあり、咬まれないことが大切です。

★蚊・ダニに咬まれないポイント★

【蚊・ダニ共通】

- ・肌の露出を少なくする
- ・長袖、長ズボンを着用する
- ・足を完全に覆う靴を履く
- ・明るい色の服を着る
- ・虫除け剤を使用する

【ダニ対策】

- ・帽子、手袋を着用し、首にタオルを巻く
- ・シャツの裾はズボンの中に、ズボンの裾は靴下や長靴の中に入れる

※野外活動後は入浴し、ダニに咬まれていないか確認しましょう。

特に首、耳、わきの下、足の付け根、手首、膝の裏などに注意しましょう。

